

(別紙4(2))

事業所名 多機能ホームながつる グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 29年 3月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	グループホーム開設5年目に入らる中で、自施設が何を強化し、その特性をどう運営の中に取り入れていくかが、まだ職員間で定まりきれていない現状がある。	職場内目標を具体的に示し、職員が同じ方向を向いて仕事ができる。また、それが利用者様に対して効果的な関わりを持つことに繋げられる。	・具体的な施設の年間目標設定 ・職場会議における半期ごとの評価実施 ・目標を踏まえた職場会議の運用	12ヶ月
2	26	介護計画立案と実施、職場会議を用いたカンファレンス実施は行っているが“認知症に起因した言動やその検討事項”について、個々に持つ意見をタイムリーに提案し、日々のケアに活かしたり、検討することが難しい現状がある。	日々の業務内で“認知症を考慮した関わり”についての意見交換をすることができる。	・申送りで“気にかかる認知症に起因した事柄”についての話し合い、意見交換をもつ ・認知症理解を踏まえたカンファレンス実施	12ヶ月
3	48	毎日のレク実施をしているが、屋内活動が中心となり、戸外刺激が不足している。	戸外での散歩・外気浴を習慣化できる。	・レク活動の内容と、日中業務の再検討をする ・施設敷地内の外気浴スペース環境を整える	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。